

## 6 城西高等学校

### ○ 選抜資料

育成型選抜						一般選抜					第2次募集選抜					
活動重視枠			実績重視枠			調査書	学力検査	個人面接	集団面接	実技検査	調査書	作文	面接	学校の指定検査		実技検査
調査書	学力検査	活動記録	実技等		個人面接									調査書	学力検査	
			実施	調査票		実施	調査票									
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

### ○ 育成型選抜

#### (1) 出願要件と募集人数

次の各競技・分野の出願要件に該当または同等の優れた能力・活動実績をもち、入学後も学業と両立させ、その活動を継続できる者

活動重視枠 1 2 人以内		A・・・運動分野、B・・・文化・ポリシー分野			
募集分野	出願要件	募集人数	募集学科	備考	
A 男子硬式野球	中学校の野球部または硬式野球チームに所属し大会に参加した実績があり、積極的に活動を続け、リーダーとしての資質を有する者。	8 人程度	全学科	各分野の合格者数の合計は、生産技術科、植物活用科、食品科学科、アグリビジネス科は、各学科の定員の 20% 程度まで、総合学科は 15% 程度までとする。	
B ★農業分野	中学時代に農業に関する調査・研究を通してコンクールや大会等に出品または発表した実績のある者、もしくは 1 年以上の農業体験を継続している者。かつ、高校卒業後は農業に関連する分野へ就職または進学する意欲のある者。	4 人程度	農業科		

※ 各募集分野の募集人数は、募集定員の決定後、変更することがあります。

注1 募集人数の「○人程度」は、他の募集分野の出願状況等により、記載人数+1名まで合格可能とする。ただし、各募集分野の合格者総計は活動重視枠の募集人数内とする。

注2 募集分野に★がついているものは、スクール・ポリシー関連の募集である。

実績重視枠		A・・・運動部指定競技、B・・・文化部指定分野			
募集競技・分野	出願要件	募集人数	募集学科	備考	
A 男女ライフル射撃	中学時代にビームライフルまたはビームピストル種目において、県・市大会個人ベスト4以上の実績を持つ者。	4 人以内	総合学科	各競技・分野の合格者数の合計は、各学科の定員の 10% 程度までとする。	
B 阿波おどり	中学時代に何らかの部活動に所属しチームの中心選手として活躍した者で、県の大会やコンクールにおいて、運動部は4位入賞以上、文化部ではそれに相当する実績があり、本校の連員として積極的・継続的に活動に取り組むことができる者。	3 人以内	全学科		

## (2) 選抜資料

○配点等

	総 点	調査書	学力検査	活動記録	実技等	個人面接 (時 間)
活動重視枠	500	100	150	50	150	50 (5分程度)
実績重視枠	500	50	100	100	200	50 (5分程度)

## (3) 実技等の具体的内容

競技・分野	実施場所	形 式	内 容	携行品
男子硬式野球	晴天時： グラウンド ----- 雨天時： 体育館	実技検査 (15分程度)	晴天時：50m走、反復横跳び、ソフトボールを使用したキャッチボール・遠投・捕球・バッティング ----- 雨天時：20m走、立ち三段跳び、背筋力、反復横跳び、ハンドボール投げ	体操服、運動靴（スパイク不可）、ソフトボール用グローブ、体育館シューズ
農業分野	普通教室	自己表現 (8分程度)	調査・研究・活動体験に基づく意見・体験発表	発表に必要なもの
男女ライフル射撃	ビームライフル射撃場	実技検査 (20分程度)	ビームライフル射撃肘うち10発 ビームピストル10発	体操服、体育館シューズ、射撃用装具使用可
阿波おどり	武道場	実技検査、 自己表現 (20分程度)	ボディーパーカッション、反復横跳び、活動体験に基づく意見・体験発表	体操服、体育館シューズ、発表に必要なもの

※形式の（ ）内「○分程度」は実技等の1人あたりの目安時間です。

※ボディーパーカッションとは、示された手本に習い、リズムに合わせて手足を動かし音を鳴らすことです。

## ○ 一般選抜

【配点】

大学科\教科	国語	数学	社会	理科	英語	総計
農業科(生産技術科、植物活用科、食品科学科、アグリビジネス科)	100	100	100	100	100	500
総合学科	100	100	100	100	100	500